

わたくしたちは、利根川と手賀沼にかこまれ自然と歴史にはぐくまれた我孫子の市民です。
わたくしたちは、田園教育文化都市をめざす市民としての誇りをもち、明日への願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。水と緑と土のにおいがいっぱい、住みよいあびこにします。心と体をきたえ、生き生きと働き、伸びゆくあびこにします。老人を大切に、子どもの夢を育て、幸せなあびこにします。ふるさとを愛し、文化を高め、豊かなあびこにします。みんなで話しあい、きまりを守り、明るいあびこにします。

防火の輪 つなげて広げて なくす火事



秋の火災予防運動

11月9日(火)から15日(日)まで、秋の全国火災予防運動が行われます。統一標語は「防火の輪 つなげて広げて、なくす火事」。これからの時期は、火を扱う機会が多くなります。火災は、ちよつとした気のゆるみや慣れから起こります。日頃から、家庭や地域で防火の心構えなどについて話し合い、「防火の輪」を広げておきましょう。

11月9日(火)から15日(日)まで、秋の全国火災予防運動が行われます。統一標語は「防火の輪 つなげて広げて、なくす火事」。これからの時期は、火を扱う機会が多くなります。火災は、ちよつとした気のゆるみや慣れから起こります。日頃から、家庭や地域で防火の心構えなどについて話し合い、「防火の輪」を広げておきましょう。

全国では毎年多くの住宅火災が発生しており、多くの尊い命が奪われ、貴重な財産が灰となっています。火災にあつた皆さんは、口をそろえて「まさか、うちが火事になるなんて」、「よもや、家族まで失うとは…」などと言います。

出火場所から見た防火ポイント

火事に「まさか」はありません。火災の怖さを常に知っておき、可能な限りの防火対策をしておくことが、火災に強い安全な住宅づくりへの第一歩です。

＜居間では＞
●たばこ：灰皿は底が深く、大きめの安定したもの。水を入れて使い、吸いからの火は確実に消しましょう。
●ストーブ・電気製品：使用する前は必ず点検を行い、使わない時は元栓を閉めたり、電源のコンセントを抜いておきましょう。異常な臭いや煙熱などおかしいなと思ったら、販売店にすぐ連絡してください。

浴室では

空だけは非常に危険です。火をつける時は水が入っているか必ず確認し、水漏れがないように、排水栓はしっかりと閉めましょう。

＜押入れ・納戸では＞
布団などをしまう時は、吸いかけのタバコを巻き込まないよう注意しましょう。また、石油ストーブをしまう時は、灯油や点火用乾電池を必ず抜いてください。

住宅防火診断の実施

消防署では、ご家庭での防火対策を進めるため、自治会・町会を単位に「住宅防火診断」を行っています。

これは、皆さんの大切な命や財産などを火災から守るためには、どのような防火対策を行えば良いのかをチェック、診断するものです。

わが家の防火対策に、ぜひお役立てください。

▼申し込み・問い合わせ 各消防署及び分署

住民票の写しは郵送でも請求できます

日常、証明書類としてよく使われる「住民票の写し」は、郵送でも請求できます。仕事の都合や家庭の事情などで、市役所や支所、行政連絡所に直接来られない方は、お気軽にご利用ください。

請求方法

- ①申請書：下記の記載例を参考に、便せんなどに記入してください。
- ②手数料：住民票の写し世帯全員・一部とも1通につき200円。除かれた住民票の写しは1人につき200円。手数料は郵便局の定額小為替でお願いします(切手は不可)。
- ③返信用封筒と切手：返信用封筒には住所、氏名を必ず明記してください。

申請書の記載例

住民票の写し世帯全員・一部請求申請書

下記のとおり、住民票の写し全員・一部を() 通請求します。

平成 年 月 日

請求者 住所 氏名 印 TEL

○住所
○必要な人の氏名
○請求者と必要な人との続柄等
○請求理由(使いみち・提出先等を具体的に)

期間中の主な行事

- 火災予防啓発活動
- ▼日程・場所 11月9日(火) 伊勢角湖北店・カスミストア
- ▲湖北台店・ビックコバヤ



選挙管理委員会 委員長に後藤茂氏

昭和56年より12年間にわたり、市選挙管理委員会委員長を務められた新保衛助氏が10月5日に逝去されました。これに伴い、補充員第1位の神戸佐平治氏が新委員長に補欠され、10月13日に開催された選挙管理委員会委員長の後藤茂氏(写真)、職務代理者に石井常太郎氏が選出されました。

▼問い合わせ 選挙管理委員会事務局

▼選挙管理委員会委員

氏名	住所	電話番号
後藤 茂	東我孫子1の18の3	(85)2205
石井 常太郎	都12の21	(89)2734
綱川 實	湖北台9の1の19	(87)3287
神戸 佐平治	根戸新田124	(84)4400

11月9日は119番の日です
通報は、あわてず正確に!

第18回 あびこ市 消費生活展

日時：11月20日(土)、21日(日)
午前10時から午後4時30分
場所：アビホール(イトーヨーカ堂3階)

今年で第18回目を迎える「消費生活展」。テーマは、「ずっと我孫子で暮らしたい」ゆたかな高齢社会にむけてです。

総務庁の発表によると、平成5年9月15日現在、わが国の65歳以上の推計人口は、1687万人で総人口に占める割合は13.5%となっています。

また、厚生省人口問題研究所では、高齢者人口の増加は今後も急速に進み、2021年にはほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者になると予測されています。

誰にもやってくる高齢期には、健康や生活資金、住居など不安なことがたくさんあります。高齢社会は、社会全体で支えていかなければなりません。

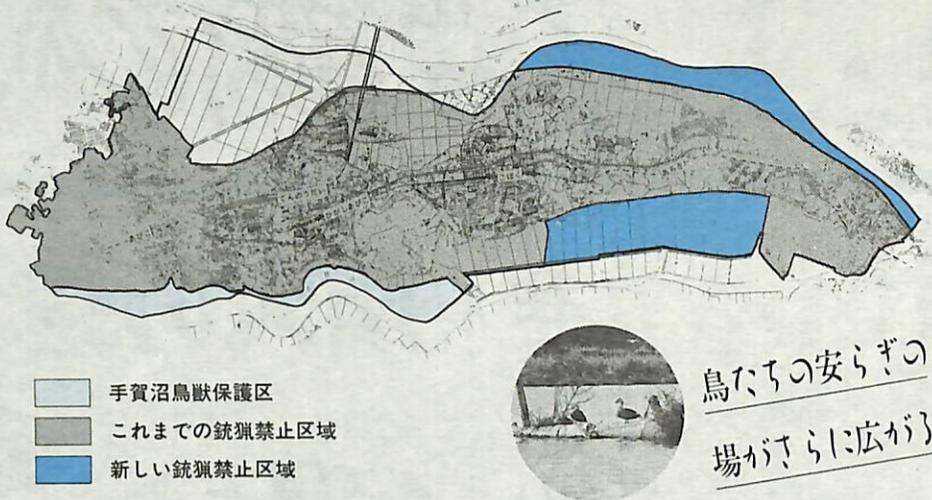
そこで、今回はゆたかな高齢社会にむけて、元気で楽しく生き生きと暮らし続けるためにはどうしたらいいのか。皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

▼主な展示内容
●市内・外の各種老人ホームの紹介
●「あい・あびこ」など社会福祉協議会の事業紹介
●市の高齢者福祉サービスの紹介
●高齢者にやさしい住宅改造・日常生活用品の紹介
●骨粗しょう症の予防
●廃食油のリサイクル
このほか、不用品コーナー、寝間着のリフォーム実践コーナー、折り紙コーナー、スタンプリリーなどもあります。

ご家族でご来場ください。お問い合わせ 市民生活課 消費生活係 ☎(85)1111

—新たに利根川河川敷など—

銃猟禁止区域を拡大



鳥たちの安らぎの場がさらに広がる

県では、狩猟による危険防止のため、鳥獣保護および狩猟に関する法律に基づき、市内の銃猟禁止区域を拡大しました。

今回、禁止区域として追加されたのは、上図のとおり利根川河川敷と中里新田から浅間前新田までの手賀沼干拓地一帯です。

なお、狩猟期間は、11月15日(月)から平成6年2月15日(火)までです。ハンターの皆さんはルールを守り、狩猟事故防止に努めましょう。

●銃猟禁止区域：銃を使って鳥獣の捕獲をしてはならない地域。

●鳥獣保護区：鳥獣の積極的な保護・増殖を図る地域で鳥獣の捕獲をしてはならない地域。

▼問い合わせ 東葛飾支庁産業課林産係 ☎0473(61)2116 または市環境保全課

第36回

我孫子市文化祭

▶問い合わせ 教育委員会社会教育課 ☎(85)1151

行事名	日時	会場	
芸能祭	民謡・民舞	11月3日(祝) 10:00~16:00	市民会館
	バレエ・英語劇	11月7日(日) 13:00~16:00	
	日本舞踊	11月14日(日) 13:00~17:00	
展	湖北菊花展	11月5日(金)まで 10:00~16:00	湖北地区公民館
	我孫子菊花展		中央公民館前
示部	総合展覧会 書道・華道・写真・考古・書道・華道講座生・視覚障害者協会婦人部華道・公民館講座写真展	11月3日(祝)まで 10:00~16:00	中央公民館
	手工芸展 手工芸講座生展	11月3日(祝)まで 10:00~16:00	湖北地区公民館
門	洋ラン展	11月3日(祝)まで 10:00~16:00	市民会館
	東洋蘭秋季展	11月6日(土)~7日(日) 10:00~16:00	
	盆栽展		
文化行事	茶会	11月3日(祝) 10:00~15:00	湖北地区公民館
	謡曲大会	11月3日(祝) 10:00~16:00	

児童手当制度が一部改正

平成6年1月1日から児童手当制度が一部改正されます。改正の内容および経過措置については左表のとおりです。なお、児童手当(特例給付)の受給対象の方で、まだ受給されていない方は、早目に申請してください。

請手続きをしてください。
●受給資格 我孫子市に住民登録(外国人の方も受給できます)されており、所得制限年度未満の方で次の内容に該当する方。
①1子目：平成3年1月2日以降に生まれた児童
②2子目以降：4歳未満の児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育している方(平成5年12月まで)
▼支給金額
①1子目：月額5000円
②2子目：月額5000円
③3子目以降：月額1万円
▼申請手続 次のものを用意し、児童保育課へ申請してください。
①印鑑
②受給者名義の金融機関の口座番号(郵便局は除く)
③受給者が国民年金に加入している場合は、年金の記号・番号、被用者年金(厚生年金等国民年金以外の公的年金)の加入者は、勤務先の事業主による年金加入証明書または年金手帳と健康保険証
④平成5年1月2日以降に市内に入転された方は、平成5年度児童手当所得証明書(前住所の市区町村にて発行)
なお、公務員の方は勤務先へ申請してください。
▼問い合わせ 児童保育課 ☎(85)1111 内線347

パリ「木の十字架少年合唱団」コンサートを開催



毎日練習に励む第四小学校合唱部のみなさん(写真上)。初の公演を行うパリ「木の十字架少年合唱団」(写真下)。

「世界の三大少年合唱団」の一つと評判のパリ「木の十字架少年合唱団」が市民会館にやってきました。

この合唱団は、1904年の創立以来、「口先だけでなく、魂を込めて神を歌う」という理念を守り続け、全曲無伴奏(ア・カペラ)で歌うことが特色です。

ルネッサンスやバロック時代の古典合唱を得意とし、当

子どもらしいはつらつとしたコンサートをぜひ、お楽しみください。

▼問い合わせ 教育委員会社会教育課 ☎(85)1151

▼改正内容及び経過措置

期間	平成5年12月まで	平成6年1月以降
第1子	平成3年1月2日以降に生まれた児童	3歳未満
第2子以降	4歳未満	

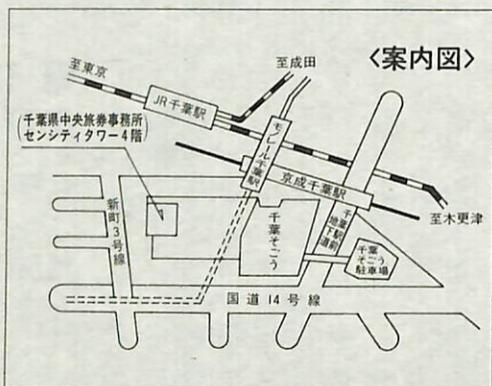
戦没者の妻等および父母等のみなさんへ 特別給付金を支給

特別給付金の最終償還を終えた戦没者の妻等および父母で、次の要件を満たす方に改めて特別給付金が支給されます。

①第10回特別給付金「い号」国債を受けられた戦没者等の妻で、平成5年4月1日において公務扶助料、遺族年金等

を受け権利のある方に180万円の特別給付金が支給されます。
②第14回特別給付金「い号」国債を受けられた戦没者等の父母で平成5年4月1日において公務扶助料、遺族年金等を受け権利または資格のある方で、平成5年3月31日ま

▼問い合わせ 厚生課社会係 ☎(85)1111 内線377



▶新事務所の所在地▶ 千葉市中央区新田1000番地 センシティタワー4階 ☎043(238)5711

◀車でお越しの方は千葉そごう(有料)の駐車場をご利用ください。

千葉県中央旅券事務所が移転します。

業務開始は11月15日(月)から

海外旅行をする場合に必要となる旅券(パスポート)の発行は現在、千葉県中央旅券事務所(千葉市)および東葛飾旅券事務所(松戸市)の2か所で行っています。このうち中央旅券事務所は、11月15日(月)から現在の県庁前の新都市ビルから新しくJR千葉駅前のセンシティタワー14階(左図参照)に移転します。なお、これまでの事務所は、11月12日(金)で業務を終了しますのでお間違えのないよう手続きをしてください。
▼受付時間 午前9時から午後4時30分(土・日曜日、祝日、年末年始などを除く)

健康ガイド



保健センターで

湖北台1の12の16
(湖北駅南口徒歩2分)
☎(87)1131

しあわせ学級

これから父親、母親になる方、ぜひご夫婦で参加を。
▼日時 11月26日(金)午前9時30分から11時(受付は当日午前9時15分から)
▼内容 *16ヶ月の「母と子のきずな」*赤ちゃんのお風呂の入れ方(実習)*その他

母親学級

▼時間 午前9時30分から11時30分(第2回のみ午後1時から3時)開始10分前には受け付けを済ませてください。
▼持参 母子健康手帳と筆記用具は毎回。第1・2回はバスタオル1枚(体操時に必要)第3回は歯ブラシ。

育児相談

身体測定、赤ちゃん体操、育児等についての相談を行っています。お気軽にご相談を。
▼日程 11月2日から16日までの毎週火曜日
▼受付時間 午前9時15分から10時30分
▼持参 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ(親子)

回	日時	内容
第1回	11月5日(金)	・妊娠中、産後の生活 ・妊婦体操(実習)
第2回	11月12日(金)	・産科医の話(妊娠中の異常とお産の経過) ・妊婦体操(実習)
第3回	11月19日(金)	・妊娠中の歯科衛生(歯みがき実習) ・妊娠中の栄養 ・赤ちゃんの養護

11月の日曜・休日当番医

▶診療時間 午前9時から午後5時
▶持参するもの 保険証と診療費

日	病・医院名	電話
3日	平和台病院	89-1111
7日	我孫子東邦病院 一瀬医院	82-8166 85-2321
14日	我孫子つくし野病院 石橋眼科医院	84-2211 82-0901
21日	我孫子聖仁会病院 金山医院	88-3111 89-4166
23日	平和台病院	89-1111
28日	平和台病院 竹内内科医院	89-1111 85-0225

夜間の急病のときは
テレホンサービス ☎(87)1141

▼持参 母子健康手帳と印鑑

11月は動物による危害防止対策強化月間です

動物による危害や被害の発生を防止するため、次のことに注意してください。
①子どもを増やすつもりがない犬(猫)は、必ず避妊手術をしましょう。
②昼夜を問わず、犬の放し飼いはやめましょう。
③犬猫のフンは飼い主が責任をもって始末しましょう。
④条例で「危険な動物」に指定されているサルやヘビ等を飼う場合は県知事の許可が必要で、飼うなら最後まで責任をもって飼いましょう。
なお、犬猫を飼えなくなった場合には、県動物愛護センター☎(91)0050に相談し、絶対に捨てないようお願いします。

ムシ歯予防教室

▼日時 11月18日(木)午前9時15分から10時30分受付
▼対象 平成3年3月生まれ
▼内容 歯科健診、歯みがき指導、フッ化物塗布(希望者)
▼持参 通知ハガキ、歯ブラシ(親子)、コップ、タオル、母子健康手帳

1歳6か月児健康診査

1歳半の頃は、基本的な生活習慣を身につけさせる大切な時期です。
▼日程 *11月4日(木)：平成4年4月1日～15日生まれない乳幼児(1回目と2回目の間隔は6週間以上あけること)対象児には通知します。
*11月11日(木)：平成4年4月16日～30日生まれ
▼受付時間 午前9時15分から10時30分
▼持参 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ(親子)

小児マヒ生ワクチン(ポリオ)投与

生後3か月から4歳未満でポリオ投与を2度済ませていない乳幼児(1回目と2回目の間隔は6週間以上あけること)対象児には通知します。
▼日時 11月16日(火)、30日(火)午後1時30分から2時30分
▼持参 母子健康手帳、問診票

肩こり・腰痛教室

肩こりや腰痛で悩んでいる人はいませんか。当日は個別相談もお受けします。

ツベルクリン反応および判定BCG

▼対象 生後4か月から4歳未満で、1度もBCG接種を受けていない乳幼児。
▼日時 *ツベルクリン反応：11月2日(火) *判定BCG：4日(木)、いずれも午後1時30分から2時30分まで
▼持参 母子健康手帳
※発熱など心配な時は、主治医に相談の後おいでください。

健康メモ

◎冠をかぶせた歯は虫歯にならない：ウソ
確かに金属は虫歯になりませんが、残っている歯の部分はまだまだなるのです。冠と歯の根のわずかな隙間に細菌が集まり、根を溶かします。この場所の虫歯は見えにくいため発見が遅くなり、歯を抜かなくてはならない場合もありますのでご注意ください。

あ口の病気に、ウソ？ホント？

しかし、虫歯になりにくい人の中には、日頃の歯みがきを怠り、歯周病を起こす細菌を増やしてしまったため、せっかくの無垢の歯を根こそぎ失ってしまう方も多いため、このように言われるので、境目にたまる細菌で、それが歯肉に炎症を起こし歯を支えている骨を溶かします。治療の主体は、歯ブラシ等で根気よく細菌を掃除していただきながら、細菌の侵略拠点である歯石を除去すること

柏保健所から

柏市柏255 ☎(67)1255

3歳児健康審査

▼日時 11月9日(火)午後0時45分から1時45分受付
▼場所 市保健センター
▼対象 平成2年8月生まれ(該当者には通知します)
▼持参 母子健康手帳、尿時

発達の遅れが心配な乳幼児)内容 発達心理相談員と保健婦による相談・指導
▼申し込み 予約制、電話で柏保健所保健指導課へ

療育相談

▼日時・場所 11月25日(木)午後1時から2時、柏保健所
▼対象 整形外科的な心配のある18歳未満の乳幼児と児童
▼内容 整形外科医による診察・指導、保健婦による相談
▼持参 母子健康手帳

▼日時 11月18日(木)午後1時から
▼場所 柏保健所
▼内容 講演「膠原病の治療と日常生活」講師 野崎忠信先生(野崎内科クリニック院長) 患者同志の交流会と体験談発表
▼対象 全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、多発筋炎、結節性動脈周囲炎、悪性関節リウマチ、混合性結合組織病、シェーグレン症候群の患者

乳幼児発達相談

▼日時 11月15日(月)午前10時から午後4時
▼場所 柏保健所
▼対象 0歳から2歳児首のすわりが遅い、歩かないなど

予防接種は医療機関で

次の予防接種は医療機関でお受けください。実施医療機関は「保健センターのご案内」をご覧ください。
なお、MMRのワクチン(三種混合II麻疹、風しん、おたふくかぜ)の接種については、当分の間見合わせています。

三種混合(百日咳・破傷風)	麻疹(はしか)	該当児および接種期間
1期は生後12か月から48か月未満(3～8週間隔で3回接種) 2期は1期終了後12～18か月未満に1回接種 (二種混合(破傷風・ジフテリア)を希望する方は、医師に相談してください)	生後12か月から72か月未満の乳幼児(1回接種) なお、生後18か月から36か月までに接種することが望ましい(8月を除く年間)	▼費用 該当児は無料 ▼日時 11月4日(木)、11日(木)、午後1時30分から3時30分(受け付けは午後1時から)

糖尿病教室

日程	主な内容
11月2日(火)	身近な健康法(話) 体を動かす基本(深呼吸)
11月9日(火)	食事診断のバランスをとるための栄養学
11月16日(火)	正しい歯磨きと予防の歯磨き方と歯磨き粉の選び方

メディカル・フォーラム千葉'93

▼日時 11月20日(土)午後0時30分開場
▼場所 森のホール21(松戸市) 入場無料
▼内容 講演「ひとりよがりの健康法」講師 加藤芳郎氏(漫画家)、フォーラム「私の健康、家族の健康」出席者朝丘雪路氏(俳優)、みなみらんぼう氏(シンガーソングライター)、谷澤健一氏(野球評論家)、高江四郎氏(松戸市医師会会長)、司会坂巻照氏(淑徳大学教授)
▼問い合わせ 松戸市医師会 ☎0473(68)2255



図書館 だより

- 市民図書館 (84) 11110
湖北台分館 (87) 3055
布佐分館 (89) 1311
移動図書館 (87) 0909

「日本の歴史を読む」

秋の夜長、歴史の本をひも
といてみませんか。
▼書名(著作者) *磐舟の光
芒、上・下巻(黒岩重吉)、
*海将(白石一郎)、*開国
(津本陽)、*武田信玄、上・
中・下巻(津本陽)、*その
名は町長主水(中村彰彦)、
*江戸お留守居役の日記(山
本博文)、*江戸城の宮庭政
治(山本博文)、*歴史の夜
咄(司馬遼太郎)、*法隆寺
建立の謎(高田良信)、*代
表作時代小説平成5年度(日
本文芸家協会)

おはなし会

絵本の読み聞かせや楽しい
お話をします。4歳から9歳
くらいまでのチビっ子集まれ
▼日程 *11月4日(木)、18
日(木)市民会館第4会議室
*11月11日(木)、25日(木)布
佐分館おはなしのへや
▼時間 午後3時30分から4

そよかせ号(移動図書館) 11月の日程(荒天中止)

Table with columns: 曜日, 日, ステーション名, 場所, 時間(午後)

ミニギャラリー

湖北台分館II写真II
▼作品 ラボ国際交流写真展
―ひとりだちへの旅―
▼作者 小池敏子(湖北台)
◎布佐分館
木彫3人展II
▼作品 *バラの鏡(2点)、
*時計(2点)、*状差し(2
点)、*帽子掛け(1点)、*小
物(3点)
▼作者 秋山泰子・三浦恵子、
永野純子(布佐平和台)
◆展示期間 11月5日(金)か
ら30日(火)まで



参加者募集 第14回オリエンテーリング大会

青少年相談員連絡協議会で
は恒例のオリエンテーリング
大会を開催します。
参加者全員に参加賞とん
じが出来ます。友だち同志、親
子で気軽に参加してください。
▼日時・集合場所 11月21日
(日)午前8時30分 湖北中学
校グラウンド
▼チーム区分 *ジュニアの
部(半数以上が小学3・4年
生) *シニアの部(半数以
上が小学5年生から中学生)
*ファミリーの部(シニア、
シニア以外の方)
◀さあガンバルゾと宣誓

第6回手賀沼浄化を考える市民講座

みんなで考えよう 私たちの自然



手賀沼再生の道を探
ろうと、市民と行政が
共に考える場として市
(財)山階鳥類研究所
が主催している「手賀
沼浄化を考える市民講
座」は今年で6回目を
迎えます。
今回のテーマは「み
んなで考えよう私たち
の自然」です。
第1部では手賀沼・
印旛沼・霞ヶ浦周辺の
中・高校生(6校)に
よる自然環境に関する
研究発表、第2部では
講演とパネルディスカッ
ション形式による皆さんとの意見
交流会を行います。
みんなでつくるこの講座で、
自然環境の大切さについて一
緒に考えてみませんか。
▼日時 11月13日(土) 正午
開場、午後0時45分から4時
まで(0時20分から8ミリ映
画「手賀沼物語」を上映)
▼場所 手賀沼親水広場水の
館3階研修室
▼内容 第1部:中・高校生
による研究発表 第2部:講
演「鳥と人と自然」講師柴田
敏隆氏(山階鳥類研究所評
議員)、パネルディスカッショ
ン:「みんなで考えよう私たち
の自然」司会金田平氏(日本
自然保護協会理事)、パネラー
白鳥孝治氏(印旛沼環境基金
水質研究員)、柴田敏隆氏(山
階鳥類研究所評議員)、土田栄
吉氏(市経済環境部長)
▼参加費 無料
*先着200名まで参加記念
品を差し上げます。
▼問い合わせ 市環境保全課
(85)1111内線568ま
たは(財)山階鳥類研究所広報
室(82)11101

心のこもったお世話を

「少し手助けをしてもら
えれば自宅で高齢期をすご
せるのに」と思っている人
はたくさんいます。こんな
願いをかなえるために生ま
れたのが「あい・あびこ」。
手助けをする協力会員と
手助けを必要とする利用会
員、両者を結び付けるコー
◆9月現在では協力会員14
0名、40歳代から50歳代の主
婦を中心に19歳から67歳ま
での人が登録され、利用会員も
43名と大きく成長した。
活動は、掃除や買い物等高
齢者の手助けのほか、毎月1
回研修と交流会を兼ねた定例
会などを行っている。
「福祉のために何か自分
にできないだろうか」と集まっ
た人ばかり。みんな体を動か
すことが好きで、いつでもど
こでも、高齢者のために心の
こもったお世話をしていま
す」と会員のみなさん。
そのため、「親身になってく
れる」と利用会員からの評価
も高く、1回にわずか2・3時
間のお世話ですが、「ありがと
う」と感謝されたとき、この
活動をしていて良かったとい
う満足感が胸がいっぱいにな
るといふ。
これからの活動をとおして
もっと多くの人に福祉に関心
を持ってもらいたいと「11月
5日、湖北地区公民館で行う
公開講座には、会員以外の入
も気楽に参加してほしいです
ね」。
▼連絡先 あい・あびこ事務
局(85)5889

社会福祉協議会 あい・あびこ

「少し手助けをしてもら
えれば自宅で高齢期をすご
せるのに」と思っている人
はたくさんいます。こんな
願いをかなえるために生ま
れたのが「あい・あびこ」。
手助けをする協力会員と
手助けを必要とする利用会
員、両者を結び付けるコー
◆9月現在では協力会員14
0名、40歳代から50歳代の主
婦を中心に19歳から67歳ま
での人が登録され、利用会員も
43名と大きく成長した。
活動は、掃除や買い物等高
齢者の手助けのほか、毎月1
回研修と交流会を兼ねた定例
会などを行っている。
「福祉のために何か自分
にできないだろうか」と集まっ
た人ばかり。みんな体を動か
すことが好きで、いつでもど
こでも、高齢者のために心の
こもったお世話をしていま
す」と会員のみなさん。
そのため、「親身になってく
れる」と利用会員からの評価
も高く、1回にわずか2・3時
間のお世話ですが、「ありがと
う」と感謝されたとき、この
活動をしていて良かったとい
う満足感が胸がいっぱいにな
るといふ。
これからの活動をとおして
もっと多くの人に福祉に関心
を持ってもらいたいと「11月
5日、湖北地区公民館で行う
公開講座には、会員以外の入
も気楽に参加してほしいです
ね」。
▼連絡先 あい・あびこ事務
局(85)5889



手芸をやりながら親睦
を図る会員
▲あい・あびこ協力会員
説明会に集まった皆さん

譲ります
▼有料で *工業用ミシン
(斉藤) (89) 2765 *ガ
スコロ(都市ガス用) (西
谷) (84) 1950 *スーパ
ーファミコン(川井) (88) 5
950
▼無料で *製図板(高橋)
ツキ(千葉) (89) 0018
▼申し込み 直接電話で
▼問い合わせ 市民生活課
(84) 5780

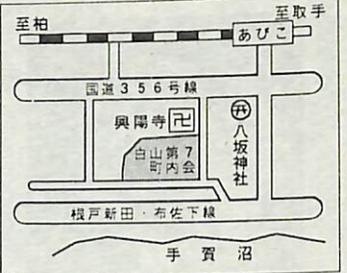
短歌
山本寛太選
艶めく
津波にて家族七人失ひし「青苗」の老婦果然
と立つ
敬老の日祝ひて子らがとりくれば箱根の宿に
友と寛ぐ
欺かれし苦悩と共に染まりたき藍限りなく深
き大空
今し方掛け落ちしか道の辺の無垢な山栗そつ
と掌にとる
村上 弘

俳句
染谷果徑選
秋蟬や空突き上げし森の色
河村 たね
ひぐらしやさらさら白く麵洗ふ
泉 貴久子
さわやかに風わたる間に物を書く
三谷和夫
萩ゆれて風の行方の見えにけり
柴橋 紀代
白萩に触れゆく風のいそぎ足
公手 孝嗣
柿たわわ去年離農の屋敷跡
前田 はる
虫時雨交す言葉も途切れがち
村上 弘
刈りあとの案山子の足の長さかな田中栄太郎
ふるさともいとこの代や冬支度
石川 照子
声の出ぬ娘を思ふ毎日を老いの我が身と変れ
るものならと
石川 照子
嫁ぎ来て植ゑし櫛の木真つ直ぐ伸び三十五年
の高みたのもし
山口伊代子
賜はりし座椅子にもたれうとうとテレビの
音の心よきかな
篠田 まさ
わかき師のうたに逢ふ
堀 佐一
夕暮れを待ちかね集ふ幼らの声のはずめる盆
おどり会場
須釜 實
亡き妻の名取り祝に贈られし日本人形居間に
艶めく
岡田 清一
津波にて家族七人失ひし「青苗」の老婦果然
と立つ
小出 札子
敬老の日祝ひて子らがとりくれば箱根の宿に
友と寛ぐ
野崎 久子
欺かれし苦悩と共に染まりたき藍限りなく深
き大空
本多喜久子
今し方掛け落ちしか道の辺の無垢な山栗そつ
と掌にとる
村上 弘



文芸だより

文芸だよりは皆さんがつくるコーナーです。
締切は毎月13日(必着)。ハガキで1人1作に限
ります。
応募先 我孫子1858市役所広報広聴課



我孫子駅南口から徒歩5分、興陽寺の南に白山第7町内会(右図参照)がある。

現在、会員数は257世帯(12班)で、役員は1年交替の輪番制。

ここは、柔道の始祖「嘉納治五郎」が大正から昭和の初期にかけて農場を営んでいた土地で、治五郎の死後、住宅地として分譲されたところ。今回は、会長の松本眞一さんとご家族にお話を伺った。「町内会の発足は終戦後です。当時は道路が舗装されていなくて、雨が降ると泥沼状

参加してみませんか

七宝焼に挑戦

第1回親と子のふれあい教室



▼日時 11月28日(日)午前10時から午後3時

▼場所 湖北地区公民館

▼定員 親子20組(先着順)

▼参加費 1人500円(材料費)

▼講師 荻野紀子氏(全日本七宝手工芸協会理事)

▼申し込み・問い合わせ ハガキに参加者の住所、氏名、学年、電話番号、「七宝焼参加希望」と明記し我孫子1684教育委員会社会教育課(85)1151へ

自治会訪問

住環境の良さ、まどまりの良さで快適な街を。

白山第7町内会

態になり歩くのに苦労しました。そこで「石炭ガラ」をリヤカーに積んで、みんなまでいたりしました。市の水道ができる前には、町内で協力して共同の井戸を作るなど、

なさん町内の問題には積極的に取り組んでくれます。ここは新興住宅地と違い、人の出入りが少なく、昔からの顔なじみがほとんどです。皆さん長い付き合いなので、

まどまりの良さは最高です。最近、子どもたちが一人立ちして社会人になった家庭が多く、小さなお子さんが減り、みんなで参加する行事は特にありませんが、八坂神社のお祭りには毎年参加しています。主な活動は赤い羽根共同募金や、樹木の消毒などを行っています。

このあたりは、戦前に分譲された時の区画が、そのまま残っているの、一区画が大きいのが特徴です。車の通りが少なく、閑静で緑も多く、大変住みやすいですね。

自治会の街並み
八坂神社のお祭りに
参加した皆さん



このあたりは、戦前に分譲された時の区画が、そのまま残っているの、一区画が大きいのが特徴です。車の通りが少なく、閑静で緑も多く、大変住みやすいですね。

思い思いにスポーツの秋を楽しむ

第19回市民体づくり大会

「市民体づくり大会」が、10月10日の体育の日、市民野球場で行われました。この日は、家族連れや友達同士など約1000人の市民



若いころはもっとスマートだったのに(障害物競走・写真上)。お父さん、お母さんも子ども達と一緒にソーレ、ソーレ(綱引き・写真下)。

が大会に参加。小学生の徒競走に始まり、親子リレー、綱引き、障害物競走など家族みんなで楽しめる競技が次々と繰り広げられました。

一方、体育館では、バドミントン、インディアカ、ソフトバレー、卓球など各講習会をはじめ、反復横飛び、垂直飛び、ジグザグドリプルなど壮年体力テストも行われ、お父さんたちが汗をぬぐいながら体力の限界に挑戦。みなさん思い思いにスポーツの秋を楽しんでいます。昼には、アトラクションとして「みぞれ流寿太鼓」の子どもたちが日頃の練習成果を披露し、会場を盛り上げていました。

市長の

ひとこま

「赤い羽根共同募金」運動

「ひとりひとりのやさしさは社会の資産」をスローガンに、10月1日から「赤い羽根共同募金」が始まりました。

当日、民生委員のみなさんが市内の各駅で街頭募金運動を展開。

大井市長(写真)も早朝から湖北駅頭に立ち、通学途中の湖北高校の生徒さんをはじめ、出勤途中のサラリーマンや主婦など一人ひとりに募金への協力を呼びかけました。

みなさんからお寄せいただいた善意は、県共同募金会を通じて、民間福祉施設や社会福祉協議会などに配分され、有効に使われます。



家族連れや学生など約450名が参加。特に、障害を持った方のための住宅改造相談コーナーでは、高齢者世帯の家族が熱心に説明を聞き、風呂場や階段・トイレなど具体的な改造方法や費用について、真剣に相談していました。



ボランティアコーナーを見学する参加者

また、特別養護老人ホームやシルバー人材センター、各種ボランティア団体の各紹介コーナーでも、自分たちの身近な福祉サービスなどについて、興味深く、熱心に見学していました。

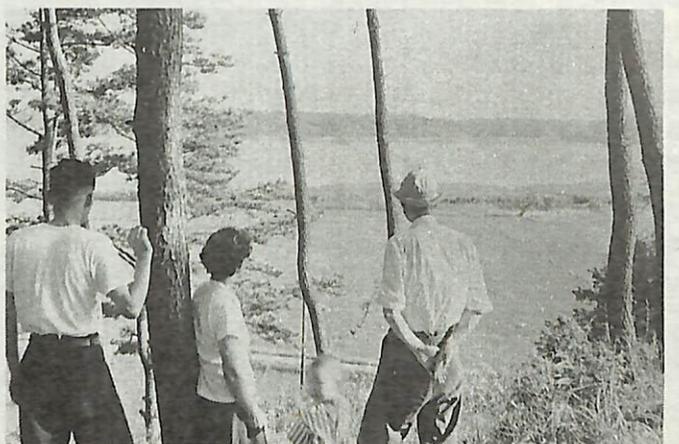
第8回老いへの対応を探る 住宅改造などを真剣に相談

高齢化に伴うさまざまな問題について、その対応を考えたという催し「老いへの対応を探る」が、10月2日(土)市民会館で行われました。

晴天に恵まれた当日は、心に見学していました。

あのころの...

手賀沼は



楚人冠公園から望む手賀沼(昭和20年代後半) 提供:倉持茂氏(寿)

昔の思い出の写真から当時の手賀沼を振り返ってみませんか。(このシリーズは毎月1日号に掲載しています)

昔懐かしい手賀沼や市内の風景写真がありましたらご連絡ください。 広報広聴課

ウナギをつかまえたよ

第12回産業まつり

10月17日(日)、地元産業を紹介する催しとして恒例の産業まつり(商工業部)が湖北中央公園で行われました。今年は市内の工業会や菓子工業組合、市民団体等52の団体が参加。各社の製品紹介や青空市、地元小学生による吹奏楽演奏のほか、廃食油を使った石けん作りの実演など多彩な催しが行われました。



当日は時折、小雨の降るあいにくの天気でしたが、約3万8千人の家族づれなどで会場はにぎわい、特に野菜や、魚貝類、衣類等の即売コーナーに主婦の人氣が集中(写真)。また、魚のつかみどりコーナーでは、フナやウナギを追いまわす子どもたちの歓声が終日響き渡っていました。

あびこあれこれ



さいとう たくま 齊藤 拓馬くん (青山台・1歳4か月)

すこやかちゃん

まつむら すみか 松村 純花ちゃん (布佐平和台・1歳4か月)



平成5年10月1日現在 *世帯数41,252世帯 人口123,526人 男61,977人 女61,549人

- 市役所本庁 85-1111
つくし野支所 84-8801
湖北台支所 88-0828
湖北支所 88-2111
布佐支所 89-2358
教育委員会 85-1151
水道局 84-0111
消防署 84-0119
少年センター 84-1900
保健センター 87-1131
市民会館 84-3311
公民館 中央 82-0515 湖北地区 88-4433
鳥の博物館 85-2212
市民体育館 87-1155
市民図書館本館 84-1110 湖北台分館 87-3055 布佐分館 89-1311
移動図書館 87-0909
都市改造事務所 85-1171
身体障害者福祉センター 88-0141
あらかぎ園 88-4188
つつじ荘 88-0123
西部福祉センター 85-5818
生活環境課(浄化槽) 87-2379 (ゴミ) 87-0015 (し尿) 88-2547
近隣センター 布佐南 89-3740 天王台北 82-9988 根戸 83-5363
市民センター 寿 83-7722 湖北台 88-9927 布佐本館 89-1193 布佐ステーションホール 89-5800

もよおし

楽しく遊ぼう(学校週5日制) 関連行事

日時 11月13日(土)午前9時30分から11時50分(参加無料、学校休業の土曜日です)
内容 ①手話の歌②折り紙③お話し会④OHP(影絵)⑤オセロ・ペーゴマ⑥囲碁・将棋⑦木や和紙のキーホルダー・ペンダント作り
持参 ②は折り紙、ハサミ、のり⑦は材料費200円(実費)
場所・問い合わせ 湖北地区公民館(88)4433

のびのび親子学級

日時・場所 11月9日から12月14日までの火曜日午前10時30分から正午、湖北地区公民館(全5回)
内容 親子で遊ぼう、みんな仲よし、丈夫な子たぐましい子
対象 3歳(平成2年4月2日から平成3年4月1日生まれ)の子と親
定員 先着20組(第1子を優先)
参加費 1組1500円
申し込み・問い合わせ 電話で11月2日(火)午前10時から湖北地区公民館(88)4433へ

社会教育ゼミナール公開講演会 「おとしよりの生・死・自殺」

日時 11月17日(水)午前10時から正午(参加無料)
場所 湖北地区公民館
講師 稲村博氏(いのちの電話面接室長・筑波大学教授)
問い合わせ 湖北地区公民館(88)4433

市民剣道大会

日時・場所 11月28日(日)午前9時開会、市民体育館
種目 小学校低学年、高学年男女、中学校男女、高校男女、一般3段以下、一般4段以上
参加資格・参加費 市内在住・在勤・在学者、1人300円
申し込み・問い合わせ 電話で11月18日(木)までに藤盛(83)0698へ

第8回布佐文化祭

日時 展示...11月6日(土)・7日(日)午前10時から午後5時(ただし7日は4時30分)、発表...11月14日(日)午前10時から午後5時
場所・問い合わせ 布佐南近隣センター(89)3740

第7回我孫子市絵画展

日時 11月14日(日)から21日(日)午前9時から午後8時(ただし、15日(月)は休館。21日(日)は午後3時まで)
場所 市民会館(入場無料)
問い合わせ 鈴木(82)0900

第14回我孫子市合唱祭

日時 11月23日(祝)正午開場、午後0時30分開演
場所 市民会館(入場料300円)
入場券発売所 平賀書店ほか
問い合わせ 山中(87)0960

講演会「ヘレニズム時代のシルクロード」

日時 11月13日(土)午後1時30分から4時(参加無料)
場所 天王台北近隣センター
講師 佐伯有一氏(川村学園女子大学教授、東京大学名誉教授)
問い合わせ 稲沢(72)4581

第1回我孫子市母親大会

日時 11月28日(日)午後0時30分から4時
場所 湖北地区公民館
内容 講演「みつめ直そう親と子の自立」講師 増井光子氏(上野動物園長)、和太鼓、民舞ほか
参加費 500円(2才から就学前幼児対象の保育室設置、100円)
問い合わせ 谷川(88)7298

あい・あびこ公開講座 「おとしよりと楽しくつき合う法」

日時 11月5日(金)午前10時から正午(入場無料)
場所 湖北地区公民館
講師 中田光彦氏(淑徳大学講師)
問い合わせ 社会福祉協議会あい・あびこ事務局(85)5889

冬の使者カモの観察会

日時 11月14日(日)午前9時から正午(雨天中止、参加無料)
集合 市役所正面玄関前
持参 雨具、双眼鏡
問い合わせ 西巻(84)7809

我孫子地区市民まつり

日時 11月7日(日)午前10時から午後3時(雨天決行)
場所 八坂神社前広場
内容 青空市、甘酒サービス、カラオケ(当日受付、先着30名)、ビンゴゲーム(参加費100円)等
問い合わせ 我孫子地区市民まつり実行委員会(82)3131

第10回生活センター祭り

日時・場所 11月7日(日)午前11時から午後2時、手賀沼公園
内容 もちつき、模擬店、青空市など(箸、容器をお持ち下さい)
問い合わせ 我孫子生活センター(83)7288

ほしゅう

米消費拡大 太巻寿司講習会参加者

日時 11月25日(木)午前9時30分から午後2時(参加無料)
場所 湖北地区公民館
定員 30名(多数の場合は抽選)
内容 簡単な太巻寿司(さざんか・かたつむり)を作ります。
申し込み・問い合わせ 往復ハガキに住所、氏名、性別、年齢、電話番号を明記し、11月12日(金・必着)までに我孫子1858市役所農政課(85)1111内線511へ

在宅福祉サービス「まどか」協力会員

高齢者や病気の方が快適に生活するためのお手伝いをしませんか。
内容 介助、家事、大工など
詳しくは中丸(87)2346へ

第6回全国スポレク祭 さわやかウォークラリー参加者

日時 11月13日(土)午前8時から9時30分随時出発(参加無料)
出発 JR千葉駅・稲毛駅ほか
ゴール 県総合運動場
申し込み・問い合わせ ハガキに住所、氏名、出発地点を明記し、〒263千葉市稲毛区天台町285県総合運動場スポレクさわやかウォークラリー係(043(227)8543へ

県産品愛用月間の標語

内容 県産品の愛用推進を図る標語で、おおむね20文字以内
応募資格 県内在住、在勤者
応募方法 ハガキ1枚に作品1点と住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、11月16日(火・消印有効)までに〒260千葉市中央区富士見1の12の7(社)千葉県物産協会(043(225)8646へ

再資源化アイディアコンクール作品

応募要領 ソフト的アイディア不用物の有効利用に関するもの...400字詰原稿用紙2枚に記入し送付 ハード的アイディア不用物を用いた作品、リサイクルに役立つ器具...作品に説明書を添え、持参あるいは郵送
詳しくは(財)クリーンジャパンセンター広報部(03(3432)6301へ

湖北台幼児教室園児

対象 3・4・5歳児
受付 11月1日から随時
申し込み・問い合わせ 湖北台幼児教室(88)0185

AIIRA設立1周年記念 国際交流作文コンクール作品

テーマ 国際交流について(外国での体験や外国人との交流など)
対象 小学生・中学生
応募方法 400字詰原稿用紙4枚以内に住所、氏名、学年、学校名を明記し、11月30日(火・必着)までに我孫子1858市役所企画課内AIIRA事務局(85)1111へ

お知らせ

土地基本調査世帯調査にご協力を

国の土地政策を的確に実施するための基礎資料となる「土地基本調査世帯調査」を11月1日に行います。対象世帯には調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。
問い合わせ 文書課統計係

ガールスカウト1日体験入団と入団説明会

日時・場所 ④第45団11月27日(土)午後2時30分から、根戸近隣センター ⑤第76団12月19日(日)午前9時30分から、天王台北近隣センター
対象 平成6年度小学校1年生から高校3年生までの女子
申し込み・問い合わせ 電話で第45団田中(83)3107、第76団渡辺(85)1659へ(第76団は11月28日(日)までにご連絡を)

日曜当番医・1週間の行事

テレホンサービス(85)1313

11月 市役所カレンダー

Table with 2 columns: Date (1月 to 16日) and Events (消費生活相談、心配ごと相談、法律相談、健康相談、酒害相談、市役所閉庁、日曜当番医、結婚相談、交通事故相談、心配ごと相談、市民図書館、鳥の博物館、つつじ荘、西部福祉センター休館、不動産相談、健康相談、登記相談、日曜当番医、消費生活相談、心配ごと相談、市民図書館、鳥の博物館、つつじ荘、西部福祉センター休館、法律相談、つつじ荘休館、西部福祉センター休館)

巡回教育相談

日時・場所 11月11日(木)午後1時から4時30分、市民会館
内容 長欠、進路、いじめ、非行など教育問題に関すること
対象 児童・生徒及び関係者
相談方法 専門のカウンセラーとの個別相談(秘密厳守)
申し込み・問い合わせ 電話で教育研究所(87)4600へ

福祉職場合同説明会

日時・場所 11月14日(日)午後1時から4時、ホテルサンガーデン3階「天空の間」(柏市)
内容 各施設職員との個別面談
対象 福祉施設への就職希望者
問い合わせ 県社会福祉協議会福祉人材センター(043(247)2844

赤十字家庭看護講習会

日時 12月7日(火)から9日(木)午前10時から午後4時まで
場所 成田赤十字病院
定員 先着20名(参加無料)
申し込み・問い合わせ ハガキに住所、氏名、電話番号、生年月日、職業及び「家庭看護の日程」と明記し、〒286 成田市飯田町90の1 成田赤十字病院医療社会事業部(0476(22)2311内線501へ

明るい話題

故飯合大助様(前教育長)のご遺族飯合幸夫様(船戸)からスポーツ振興基金にと100万円の寄付がありました。
社会福祉協議会へ福祉のためにと高野山小学校児童会様から6万8243円、布佐台幼稚園様から5万円の寄付がありました。